

Information
イベント情報

開庁140周年記念
旧伊達郡役所・誕生祭



明治の息吹を感じる旧伊達郡役所と紅葉の名所「陣屋の杜公園」を会場に、開庁140周年を祝うイベントを開催。この日限りのカフェや、着付け体験などを楽しめます。また、日本で最古の自転車と言われる「三元車」のレプリカ展示も行います。

日程 11/3 (金・祝)

場所 旧伊達郡役所、陣屋の杜公園

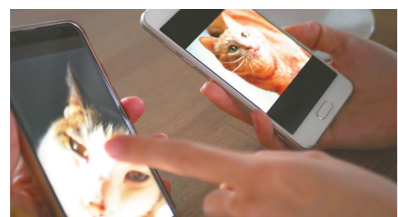
▼詳しくはこちら



入場無料



町文化祭 特別企画
わが家のペット写真展



大切なわが家のペットの写真を募集します。動物は、犬・ねこ・うさぎ・かめ・鳥・ハムスターなど、種類は問いません。かわいい! 笑える! 癒される! あなたの自慢のペットの写真を、町文化祭で展示してみませんか。

日時 10/28(土)・29(日)
9:30-16:00 (29日は15:30まで)

場所 町民体育館

▼応募方法ははこちら



入場無料

提出期限
10/23

図書だより

図遊学館「よも〜よ」 ☎ 582-5388

今月のおすすめ / ファンタジーの世界へ



一般書

■レーエンデ国物語
多崎礼：著（講談社）

行こう、あなたと。家を抜け出して、少女は銀霧が舞う森へと旅に出る。家に縛られてきた貴族の娘コリアは、英雄の父と旅に出る。呪われた地・レーエンデで出会ったのは、琥珀の瞳を持つ寡黙な射手トリストランだった。はじめての友達、はじめての仕事、はじめての恋を経て、やがてコリアはレーエンデ全土の混乱に巻き込まれていく。
シリーズ2作目まで所蔵しています。



児童書

■カトリと眠れる石の街
東曜太郎：著
まくらくらま：イラスト（講談社）

19世紀後半のスコットランドの都市、エディンバラ。街の中にまん延する眠り病の原因が、自分が住んでいる旧市街の中にあるのではとリズに指摘されたカトリは、ふたりで眠り病の原因をつきとめに行く。眠り病の原因を探し求めるふたりは、次第に旧市街が隠している「大きな秘密」がわかってきて…。対照的なふたりが謎を解きあかす、ミステリーファンタジー!

マルベリーこおり

図事務局 ☎ 582-3129

スポーツの秋に体を動かしませんか

マルベリーCUP 第7回バドミントン大会

年齢・性別・レベル問わず、どなたでも参加できます。家族や友達、気の合う仲間と楽しくプレーしましょう。

- 日時 11月26日(日) 9:00~12:30
- 場所 釧路中学校 体育館
- 参加料 1組 1,000円
- 競技種目 ダブルス

①エンジョイ☆ファミリーの部
(小学生と保護者)

②一般の部 (中学生以上)

- 参加条件 町内在住・在勤の人
※個人での参加も大歓迎!
- 申し込み 11月17日(金)までに事務局へ電話で申し込みください。



1_芸術の秋に自分だけの作品づくり。香りも見た目も癒され、至福のひとつ 2_「溶かす・混ぜる・固める」の簡単3ステップでアロマ石鹸の出来上がり 3_水ようかん風の涼しげな石鹸が完成



温かい音色に魅了
マリンバコンサート

成人講座「マリンバコンサート」が9月15日、イコーゼで行われ、鴨田早希さん(町在住)と飯野未奈美さんが奏でる温かみのある音色に、多くの観客が魅了されました。山形県出身で高校まで同じ学校で学んだ二人は、町内の各種イベントや施設で、マリンバと打楽器を使った演奏活動を行っています。この日は、銀河鉄道999やマツケンサンバIIなど、懐かしい名曲を披露。幼いころから共に過ごした二人の息の合った演奏に、大きな拍手が送られました。



名物ガイドと巡る
秋の奥会津観光ツアー

成人講座「名物バスガイドと巡るツアー」が8月18日、イコーゼで行われ、43人が参加しました。全国からオファーが殺到する、福島交通(株)バスガイドの八巻ひろえさんが、この秋おすすめの日産地を案内。スクリーンに観光スポットの写真を映し出し、バスに乗った気分、桑折町から奥会津まで移動。美しい紅葉やおすすめのご飯処、道の駅のお土産情報まで、県内各地の知る人ぞ知る情報をたっぷりご紹介いただき、楽しいツアーとなりました。



4年ぶりの料理教室
簡単カステラ作り

キッズスクール「簡単カステラ作り」が9月10日、睦合公民館で行われました。コロナ禍は調理活動を控えていたため、約4年ぶりの実習となりました。はじめに、牛乳パックで型づくりに挑戦。その後、ハチミツとみりんを隠し味に加えた生地を作り、オーブンで焼き上げました。オーブンをのぞき込むこと約45分、ふっくらと膨らんだカステラが完成。部屋中に広がる甘い香りに、笑顔こぼれる子どもたち。熱々の状態で持ち帰り、家族に振る舞いました。

INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

香りに癒されて
和菓子風アロマ石鹸づくり

成人講座「和菓子風アロマ石鹸づくり」が9月7日、イコーゼで行われ、15人が参加しました。

Aromatic Petit(福島市)の小林香代子さんを講師に招き、水ようかん風のアロマ石鹸づくりに挑戦。電子レンジで溶ける石鹸を使って、水色や紫色のマール模様土台を作り、その上に砂糖菓子のような色とりどりの花や動物型のパーツを配置。最後に、気持ちを明るくしてくれる効果があるグレープフルーツの香りがするアロマオイルと透明の石鹸を温めて流し込み、全体をコーティングして固めました。透明でキラキラした宝石のような仕上がりに、参加者は大満足の様子でした。

石鹸を乾燥させている間、アロマの効能や香りごとの癒し効果についてお話をいただき、アロマセラピーが、私たちの心や体にどのように作用するのかについて理解を深めました。